

御泉水太鼓保存会入会者募集について

町で活動する御泉水太鼓保存会の入会者を募集します。

主な演奏活動の場として、すずらん祭りや津金寺夜観音、町民まつり「えんでこ」等、また、愛川町での演奏遠征、他にもご依頼いただいた場所での演奏活動を行っています。日頃より、仲間たちと切磋琢磨し、演奏技術を高めています。町民まつり「えんでこ」を盛り上げるために発足した当会は、3年後に40周年を迎えます。

ぜひ一緒に立科町の伝統である御泉水太鼓保存会で和太鼓を演奏しませんか。

1. 募集 小学生以上

小学生はジュニアチーム、中学生以上は演技部に所属します。

現在も小学生から大人まで幅広い年齢の演奏者がいます。

2. 練習日

演技部 毎週水曜日 午後8時から9時

ジュニア 毎週火曜日 午後7時から8時

3. 練習場所

心かよう館 太鼓道場(権現山運動公園体育センター横)

練習の見学も可能ですので、お気軽にお問い合わせください

4. 申込方法

- ・御泉水太鼓保存会 副会長 鷹野利行 090-4721-4101
- ・教育委員会内 御泉水太鼓事務局
社会教育課直通 0267-88-8416



@GOSENSUIDAIKO
Instagram



YouTube



ふるさと大使任命式を行いました

観光商工係

6月16日に、蓼科高等学校普通科地域コースの授業「観光ビジネス」「地域Ⅱ」を受講する3年生18名のみなさんを立科町ふるさと大使に任命しました。任命式では町長から、ふるさと大使任命状を授与し、任命された生徒のみなさんから昨年度の活動報告と、今年度の活動内容の説明がありました。

今年度はふるさと大使として、町の魅力発信に加え農業や地域のみなさんとの交流も含めて活動してもらいます。



未経験者歓迎 アルバイト 従業員 募集

仕事内容：農作業（植付、剪定、散水、消毒、収穫、草刈り等）
時給：① 1,000円 ② 1,600円 ※刈払い機持ち込み（燃料代込み）

【特徴】 荒廃農地や耕作放棄地にソーラーパネルを設置して発電し、その下でユーカリ、ブルーベリーを栽培しています。
※ソーラーシェアリングという取り組みです。

立科町塩沢 1650 番地

たてしなサンサンファーム

お気軽にお問合せください！

080-8086-5701（担当：今井）

法務省からのお知らせ

2025年5月26日から改正戸籍法が施行されます。

戸籍にフリガナが
記載されます

(戸籍の写しイメージ)

全部事項証明	
本 籍 名	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇
氏 名	法務 太郎
氏のフリガナ	ホウム ← フリガナを記載します
戸籍に記載されている者	【名】太郎 【名のフリガナ】タロウ

フリガナの届出は
書面、マイナポータル
どちらからでも
OK

1年以内に届出がなければ
市区町村長が
フリガナを記載します

2025年5月26日以降

戸籍に記載する予定の **フリガナの通知**が届きます

令和7年5月〇〇日

戸籍に記載されるフリガナの通知書

**誤っている場合は
必ず届出をしてください**

令和8年5月25日までにフリガナの届出がなかった場合は、以下のフリガナを戸籍に記載いたします。(略)

本籍	〇〇県〇〇市〇〇12345番
氏	法務
フリガナ	ホウム

①

名	太郎
フリガナ	タロウ

②

名	花子
フリガナ	ハナコ

③

名	一郎
フリガナ	イチロウ

④

名	ゆり
フリガナ	ユリ

正しい場合は、届出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されるから安心だよ！





問い合わせコールセンター
(令和7年5月26日開設)

☎ 0570-05-0310



2025年5月26日 改正戸籍法施行

戸籍にフリガナが記載されます

2025年
5月以降

本籍地の市区町村から
戸籍に記載される予定の氏名の
フリガナの通知が届きます

Point

通知されたフリガナをまず確認！

→ 誤っている場合は届出をしてください
マイナポータルでオンライン届出ができます



2026年
5月以降

通知されたフリガナが
戸籍に記載されます



正しいフリガナが通知された
場合は、届出をしなくても、
戸籍に記載されるから安心!!

【詐欺にご注意ください】

フリガナの届出に手数料はかかりません。
届出をしなくても罰則はありません。

戸籍制度
マスコットキャラクター
コセキツネ

フリガナのルールができます
詳しくはこちら→



法務省
MINISTRY OF JUSTICE

図書室利用案内

- ・お一人5冊まで(新刊本・雑誌は4冊まで)
- ・2週間借りられます

開室時間

- ・月曜～金曜 午前10時～午後6時
- ・土曜 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終の月曜日(その日が祝日の場合は翌日)
- ・5月3日(憲法記念日)5月4日(みどりの日)
- ・年末年始
- ・蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

新着本



「やなせたかし明日をひらく言葉」

やなせ たかし(著) PHP研究所(編)PHPエディターズ・グループ(出版)

「アンパンマン」「てのひらを太陽に」を生み出した、やなせたかし。逆光でも希望を胸に進んできた彼の言葉を精選し紹介する。

お話し会のおしらせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

- 日時 8月27日(水) 午前10時30分～
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 対象 未就園児
- 内容 絵本 紙芝居 手遊び等

「学校に合わない子どもと親が元気になる77の知恵」

古山 明男(著)かもがわ出版(出版)

子どもの不登校に悩む保護者への励ましの言葉を伝えるとともに「学校に行きたくない」という子どもの思いを受けとめ、カタチにとられない学びを提唱する。



「恋の収穫期」

最果 タヒ(著)小学館(出版)

「恋をする」って、一体どういうこと? 「好き」って、つまりどういう状態? 近未来を舞台に、「恋」を哲学し、その正体に迫っていくような青春(恋愛)小説。

「せみのみんちゃんうまれたよ!」

たけがみ たえ(作・絵)須田 研司(監修)童心社(出版)

夏、元気に鳴き競うセミたち。梅雨のころ、木の中の卵からかえった幼虫は、ぽとんと落ちて土にもぐり、脱皮をくりかえして成長していき…。アブラゼミの一生を温かみのあるストーリーと迫力あふれる絵で描く。



デジとしょ信州(市町村と県による電子図書館)のお申し込みは、図書室カウンターまでどうぞ!

公民館図書室では、立科町にお住まいの方の申請を受け付けています

デジとしょ信州



●蔵書検索はこちらから

スマートフォン

<https://opac.libcloud.jp/tateshina/>



携帯電話

<https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>



パソコンは、立科町公式ホームページトップのバナーをクリック!



おしらせ

「お盆期間中の図書室利用時間変更のお知らせ」

- ・図書室は、8月13日(水)、16日(土)は、16時で閉室させていただきます。

「デートDV」について

デートDVは、恋人や交際相手からの暴力や支配行動を指し、若者の間でも深刻な問題となっています。これは身体的暴力だけでなく、精神的、性的、経済的な暴力も含まれます。

デートDVの兆候

身体的暴力
叩く、蹴る、押す、物を投げつける等。

精神的暴力

言葉での侮辱、脅迫、無視、過度な束縛や嫉妬、SNSでの監視等。

性的暴力

同意のない性的行為の強要、避妊に関する意見を無視する等。

経済的暴力

お金を管理させない、無理に借金をさせる、仕事を辞めさせる、デート代をいつも払わされる等。

デートDVが及ぼす影響

デートDVは被害者の心身に大きな影響を与えます。身体的な怪我はもちろんのこと、精神的には不安や恐怖、自己評価の低下、社会的孤立などを引き起こすことがあります。



対策

デートDVの始まりは小さなことがほとんどです。エスカレートする前に、信頼できる人に相談し、対等な関係を築くことが大切です。自身の気持ちを伝え、相手の嫌がることをやめ、性別による思い込みをなくしましょう。

専門機関に相談する

デートDVに詳しい専門家に相談することで、具体的な対策や支援を受けられます。

相談窓口

○長野県性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」

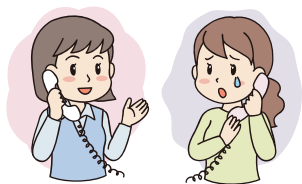
026-235-7123(相談専用電話24時間対応)

#8891(全国共通ダイヤル)

○長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」

0266-22-8822(火・土曜日9時～12時、13時～16時)

(火・土曜日9時～12時、13時～16時)



こちら 地域包括支援センターです!

高齢者支援係

「ひまわりの会」会員募集中

～家庭介護の悩み、一人で抱えこまないで～

皆さん、家庭介護者の会「ひまわりの会」をご存じですか？

ひまわりの会は、寝たきりや、認知症等で介護が必要となったご家族をご自宅で介護している「家庭介護者」の皆さんの会です。

日々の介護の様子について近況を語り合い、情報交換をしたり、介護についての勉強会を開催するなど年に4～5回集まり活動をしています。“家族の介護”という同じ経験をしている人同士の集まりだからこそ悩みを相談したり、介護の経験者ならではのアドバイスをし合うことなどもあります。

地域包括支援センターでは、「住み慣れた町で、地域と協同しながらいつまでも元気に暮らしていける地域社会の実現」を基本理念に、ひまわりの会の活動を応援しています！

ひまわりの会では、新規会員さんを随時募集中です。一緒に活動してみたい、ちょっと話を聞いてみたいという人は、お気軽に地域包括支援センターへご連絡ください。



●お問合せ●立科町地域包括支援センター（ひまわりの会 事務局）0267-88-8418

地域包括支援センター・高齢者支援係



指導主事だより

なんだか うれしい

教育委員会

相談時間等

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 0267-56-3131 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話 0267-56-1076 (呼)
- 立科町児童館/
午前 11時50分～午後1時40分
電話 0267-56-0303 (呼)
(担当 指導主事 中島 一彦)

日本を代表する教育アドバイザー 工藤勇一先生に来町していただき、老人福祉センターで講演をしていただきました。立科町の教職員、保護者が一堂に会し、これからの教育の課題を学び合いました。講演内容の要旨を以下にまとめました。

①宿題は子どもの主体性を失わせる

子どもは自分の意志で勉強するのではなく、やらされ続けている。量を押し付けられ、生きていく力につながっていない。大量の課題をこなしている割に学力がつかない実態は非効率な日本社会そのものを表している。これからの時代は指導から支援への教育の在り方を考える必要がある。「手をかける教育」も「甘やかす教育」も「厳しい教育」も「その子の自己決定」がなければ、何の変わりもない。手をかければかけるほど自律できなくなり、自分がうまくいかないことを誰かのせいにする、というように主体性を失い、自分も他人も嫌いになり、不幸な気持ちになってしまう。

③経済中心の世界観から人間中心の世界観へ

地球規模で「人類が生き続けていける持続可能な社会をつくること」を実現するために教育があるということ。経済開発機構（OECD）が掲げている教育の目標がウェルビーイング。経済ではなく、人間そのものの内面的な幸せ、さらには社会的不公平や格差などの観点も含めての幸せを目指すということを意味している。

④ウェルビーイングを実現するためには主体性を発揮していくこと

日本においても、政府の教育再生会議の提言にもウェルビーイングという言葉が登場します。主体性と当事者意識をもって組織や社会を変えていくこと。主体性を発揮するために子どもたちが当事者になる学びの場を作り上げていくということ。2020年の指導要領では「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して、行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい」というメッセージを発している。つまり日本の教育においても、自律する子どもを育てることが最上位の目標ということ。



②奪われ続ける主体性と当事者性

喧嘩やトラブルが起きた時、大人が「仲良くして」とジャッジに入ってしまう。子どもにとっては、どうやって折り合いをつけるか、他者をどう理解するか・・・を学ぶチャンス。教師も親も寄り添うだけ。自己決定をどれだけ重ねることが出来るかが教育。

講演会に参加された何人かのお母さんから、「自分の子育てを深く見つめ直しました」の声を寄せていただきました。講演内容をお父さんにじっくりと伝え、夫婦で子育てについて話し合った・・・そんな報告もうれしく、ありがたいものでした。C先生は「工藤先生の著書や話に触れるたびに、自分がぐらぐらするんです」と一斉に制圧してきた自身の授業を深く見つめ直していました。お母さん、先生方の今の思いに触れながら、感じたことを記します。

私たちは子育てを通して、子どもの方に心に向けてみたり、そうかと思えば、教師や親としての立場から思いを強く行使したり、自分の軸足が右に左に揺れ動くのを感じています。今の私は、どちらかだけに軸足を置いて子育てを考えることはできません。親も教師だれしもが、我が子にとって良い存在でありたいと思います。けれど、その思いが、子どもたちにとって

良い親、良い教師とは限らないところに教育のむずかしさがあります。C先生、お母さん方、私たちが唯一子どもに出来ることは、子どもに近づき、心を寄せること、子どもの今に耳を澄ますこと。こうした形にならない思いはエネルギーを随分と消耗もします。辛抱を伴うことだからです。つつい力を行使してしまう。その思いから離れて、子どもに任せてみる、授業では子どもたちの学び合いの時間を増やしてみる・・・そういう近づき方をすることで、子どもは変わっていくものです。子どもに任せることは親や教師である「私を見つめること」と同じことかもしれません。子育てを通して、私たちは自分自身への問い直しを迫られます。子が煩わしい、愛せない、つつい感情的になってしまう等々、泥にまみれるような思いを抱えながらも、我が子を思う気持ちから、決して逃れることはできません。こうした日々の様々な心の動きを通して、自分を知る、自分になっていく。親になっていく、教師になっていく。お母さん方、先生方・・・深い味わいのある子育ての歩みを、ぐらぐらとしながら、これからも共に重ねていきましょう。そして学び続けましょう。



白樺高原花火大会 女神湖で開催！

毎日暑い日が続いていますが、白樺高原では爽やかな空気が流れ、ワレモコウやノアザミなどの夏の草花も咲き始め、県内外からのお客様をお迎えしています。

さて、8月11日（月・祝）は白樺高原花火大会が開催されます。大勢の皆さんのお越しをお待ちしております。



詳細は下記URLまたはQRコードから信州たてしな観光協会ホームページをご参照ください。

<https://shirakabakogen.jp/2025-firefestival>



●お問合せ●（一社）信州たてしな観光協会
電話 0267-55-6654
URL : <https://shirakabakogen.jp>



令和7年度「犬のしつけ方教室」受講者募集

生活環境係

- 参加資格
 - (1) 元気で動ける犬で登録と狂犬病予防注射を実施済みであること
 - (2) 混合ワクチン接種済みの犬であること
 - (3) 全課程に参加できる犬および飼育者であること
 - (4) 動物愛護会佐久支部会員であること（受講当日に入会可）

●開催日程



秋期教室	日 程	時 間	場 所
学科講習（開講式）	9月 7日(日)	午前9時30分から正午	佐久合同庁舎401号会議室
実技講習 第1回	9月14日(日)	午前9時30分から 11時30分	佐久合同庁舎駐車場
第2回	9月21日(日)		
第3回	9月28日(日)		
第4回	10月 5日(日)		
(閉講式) 第5回	10月12日(日)		



●申込み期間

8月6日(水)から8月29日(金)まで

●募集人員 30名（申込み順）

●受講料 5,000円

（動物愛護会年会費1,000円を含む）

●教室の内容

- (1) 学科講習 知っておきたい動物の法律、犬の習性・生理と病気の知識、しつけのポイントとしつけ方教室の注意事項など。
- (2) 実技講習 飼い主にとって望ましい行動を上手にほめることによって、望ましい行動を増やしていくしつけ。

- 注意事項 グループレッスンに適さない犬は個人レッスンを紹介させていただくことがあります。

お申込み・お問合せ 佐久保健福祉事務所内 長野県動物愛護会佐久支部事務局 電話0267-63-4191

しらかば2in1スキー場の大規模改修のお知らせ

町内の両スキー場はオープン以来、長年にわたり、町民の皆さんや多くの観光客に利用され、白樺高原の観光の中心的な施設として親しまれてきましたが、リフト建設から32～40年経過し、施設の老朽化が顕著となっています。（表1、表2）町はリフトの安全運行のため、必要な整備を行っておりますが、令和5年2月には南平クワッドリフト（しらかば2in1スキー場）で事故が発生するなど、抜本的な対策が必要となっております。



【表1 白樺高原国際スキー場】

施設名	建設年/築年数
蓼科牧場ゴンドラリフト	S59 (1984)/40年
蓼科牧場第1クワッドリフト	H4 (1992)/32年
蓼科牧場第2ペアリフト	S62 (1987)/37年

【表2 しらかば2in1スキー場】

施設名	建設年/築年数
南平クワッドリフト	H2 (1990)/34年
南平第1ペアリフト	S61 (1986)/38年
南平第2ペアリフト	S61 (1986)/38年
南平第3ペアリフト	S61 (1986)/38年
南平第4ペアリフトA線	H元 (1989)/35年
南平第4ペアリフトB線	H元 (1989)/35年
南平第5ペアリフト	S63 (1988)/36年



こうした状況を踏まえ、リフトの安全運行の確保や維持管理費の抑制、リフトのグリーンシーズン利用を含めたスキー場の魅力向上を目指し、複数年度にわたる大規模改修等（設備の更新、撤去も含む）を行う予定です。事業規模は、現時点で35億円程度と見込んでおりますが、国の交付税措置により町の実質的な負担が2割（7億円程度）となる有利な起債制度（辺地対策事業債）や国の補助金などを最大限活用し、財源確保、財政負担の軽減を図りながら計画的、効率的な整備を進めていきます。

安全安心な施設整備を通じて両スキー場をより魅力ある施設とすることで、持続可能な観光地として白樺高原の活性化を図ってまいります。

●お問合せ●産業振興課 観光商工係 電話0267-88-8412

たてしな保育園幼年消防隊任命式

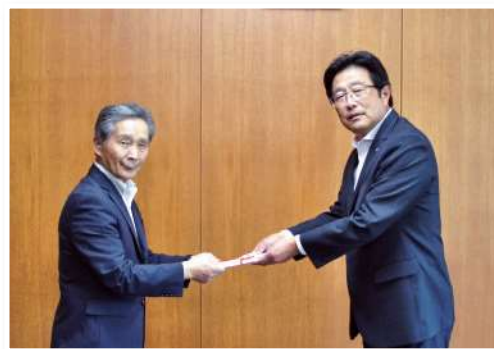
6月25日(水)たてしな保育園の年長園児30名が幼年消防隊に任命されました。田中消防団長から辞令が交付され、隊員全員で「絶対に火遊びはしません」等の「防火の誓い」を元気に斉唱しました。



株式会社小宮山土木様が町に700万円を寄附

株式会社小宮山土木様から、高齢者福祉の充実と教育支援に役立ててほしいという趣旨により、現金700万円（高齢者福祉の充実600万円、教育支援100万円）を寄附いただきました。

ご支援に感謝申し上げますとともに、寄附の趣旨を尊重し、有効に活用させていただきます。



セイコーエプソン株式会社様が町に環境教育用ノートと再生紙を寄附

セイコーエプソン株式会社様から、自社製の製紙機で作成した再生紙を用いた環境教育用ノートを配布することで、環境保護活動を身近に感じ、SDGs教育やCO2削減の意識向上につなげてほしいとの意向により、環境教育用ノート400冊とA4再生紙6,000枚を寄附いただきました。

寄附された環境教育用ノートは、立科小中学校の児童・生徒に配布するほか、再生紙は、町の事業に使用させていただきます。



たてしな保育園の 子どもたち



ひよこ1組

おいしいおやつや給食をたくさん食べています。みんなと一緒に食べるとおいしいね♪



ひよこ2組

絵本大好き♡お気に入りの絵本を見て楽しんでいます♪



あひる組

おやつを持って散歩に行きました♪
たくさん歩いた後のおやつはおいしかったよ！



年少組

雨の日でも子どもたちは元気いっぱい！サーキットで体をたくさん動かしたり、丸の中にシールを集中して貼ったり、自分で好きな遊びを選んで遊んでいます。



年中組

待ちに待った泥んこ遊び！とろとろの感触や、友達と一緒に川を作ることなどを楽しんでいます。



年長組

近くの田んぼに行って生き物の観察をしたり、カエルの製作をしたりしました。「カエルって足が伸びるんだよ！」と教えてくれる子もいました。



8月行事予定 立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※広場・教室とも状況により中止になることがあります。詳しくは毎月発行しております「なかよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)、立科町公式ホームページをご覧ください。

なかよし広場

★対象：就園前の子どもさんと保護者
★時間：午前10時30分～

8月28日(木) 親子あそび
29日(金) ちびっこ広場



「毎日たくさんの児童が来館しています」



「なかよし広場 ベビーマッサージ」



「なかよし広場 ふれあい遊び」

お問合せ 立科町児童館／電話0267-56-0248



